

# NMR NEWS

2002 年 9 月  
第 7 号

発行人 日本システム企画株式会社 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 2-21-12 TEL/03-3377-1106 FAX/03-3377-2214

## 北海道工業試験場にて効果確認

平成十三年の七月、北海道庁からの依頼により、北海道工業試験場（北海道札幌市西区）に、当社の『NMRパイプテクター』を設置し、効果確認テストを実施致しました。

北海道工業試験場は、大正十一年五月に設立された由緒ある施設であり、今も様々な研究、開発、技術指導等を行っています。

今回、『NMRパイプテクター』を設置して効果確認を行った建物は、築二十五年を経過した試験場内の研究棟で、配管材質には亜鉛めっき鋼管（SGP管）を使用しています。装置設置前に、夜間八時間以上使用を停止した水の朝一番の最初の500ccを採取して水質検査を行ったところ、下表にある通り、鉄イオン値、色度、濁度ともに、水質基準値を大きく

上回る値を示しており、非常に濃い赤水が出ている事が判りました。しかし、施設内では日々様々な研究・実験等が行われており、例え一時的でも水を止める事が出来ない事から、今まで配管の更新が出来ていない状態でした。

装置のテスト設置後の経過は良好で、鉄イオン値を見てみると、設置前には0.七八九mg/lの値を示していたものが、四カ月後には水道法水質基準地を下回る0.二六一mg/lとなりました。その他の検査項目である色度及び濁度も、ともに水質基準値を下回る値となり、完全に配管内の赤錆の溶出を防ぎ、赤水を解消している事が証明されました。

この事により、赤錆の黒錆化による配管更生が進んでいる事が立証されました。

この様に、北海道工業試験場で『NMRパイプテクター』の効果認められた事により、道庁自身でも『NMRパイプテクター』の導入検討を進めてもらえる運びとなりました。

尚、この検査結果については、北海道大学名誉教授である勇田敏男先生より、事実と相違ないとお墨付きを頂いております。

### ◆水質検査結果

（夜間 8 時間以上使用を停止した水の朝一番の最初の 500cc を採水）

	設置前	設置 1 ヵ月後	設置 2 ヵ月後	設置 4 ヵ月後	水道法 水質基準値
鉄 (mg/l)	0.789	0.556	0.423	0.262	0.3
色度 (度)	14.7	13	9	5	5 度以下
濁度 (度)	2	1.25	1	1 未満	2 度以下

（検査機関：北海道工業試験場）

### 十国際モダンホスピタルショウに出展十

る病院は想像以上に多く、「すぐにでも設置したい。」という声もありました。病院施設に設置が急増している『NMRパイプテクター』ですが、今回の展示会で、その勢いに加速をつける事が出来たようです。

国内最大規模の医療・福祉施設の総合展「モダンホスピタルショウ 2002」が、七月十七日（水）～十九日（金）の三日間、東京ビッグサイトにて開催されました。

病院施設における赤錆対策として『NMRパイプテクター』が注目を集め、最新の医療機器・システムが目立つ展示会場の中、三日間の合計で約一三〇人もの方々にご来場頂きました。老朽化して問題を抱えている

# 本格的な海外展開 ついに始動!

当社、日本システム企画㈱は、今年の四月で十五期目を迎え、本格的な海外展開を今期の目標として参りました。その先駆けとして、ドイツ、イギリスで行われ、また展示会に『NMRパイプテクトー』を出展し、各国から大きな反響を得たという事は、過去のNMRニュースでご報告した通りです。その後、代理店を希望している企業と交渉を続けた結果、ついに四力国、四社の企業との代理店契約が成立致しました。

新たに代理店となった企業は次の通りです。(括弧内は企業名)

- ▼イギリス (Abbey Industrial)  
営業地域 イギリス
- ▼バーレーン (Allmoayed)  
営業地域 バーレーン  
                  サウジアラビア  
                  カタール
- ▼ギリシア (Argonafis Ltd.)  
営業地域 ギリシア
- ▼スロバニア (NOVODOM d.o.o.)  
営業地域 スロバニア

バーレーンでは、早ければ今年十月には『NMRパイプテクトー』を設置する予定があり、またイギリスでは、秋の実機設置と合わせて現地に新会社を設立する予定です。

この他にも、アラブ首長国連邦、エジプト、フランス、チェコ、ルーマニア、ポーランド、ロシア、ポルトガル、ナイジェリア、ハンガリーといった国々からも、代理店を希望する企業が名乗りを挙げて来ており、今後ますます海外の代理店が増えて行く事が予想されます。

特に、ロシアの代理店を希望している企業は、首都モスクワに次ぐ大都市、サンクトペテルスブルグ市にあり、市内に数多く存在する歴史的建造物の配管更生として、『NMRパイプテクトー』の導入が検討されています。もし、このサンクトペテルスブルグ市での契約が実現すれば、ロシア全土への拡大も可能であると思われれます。

今後、国内市場を押さえる為にも加速度的な海外展開が必要と見て、欧州を軸とした海外展開を進めて行きます。

## ◇記事・広告掲載◇

- ◎ 新しい住まいの設計 8月号  
(ゴールドクラスター記事を1頁掲載)
- ◎ 日経産業新聞 6/7~8/7号  
(NMRパイプテクトーの設置実施例を全10回掲載)
- ◎ 循環経済新聞 8月26日号、9月中
- ◎ 日刊工業新聞 9月6日号
- ◎ 空気調和衛生工学 9月号
- ◎ 月刊ホテル旅館 10月号、12月号  
(12月号には広告の他、ホテル東山閣の記事を掲載)
- ◎ 省エネルギー 10月号
- ◎ リフォームハンドブック 2003  
12月発行

### <その他・記事>

- ◎ スポーツ報知  
(社長熊野から、新大関 朝青龍関への化粧まわし贈呈に関する記事)

## JSP九州支店

### ▼新副支店長ご挨拶▼

この度、九州支店の副支店長に着任致しました、福岡洋です。

東京本社での約三週間に及ぶ研修を終え、配管の保護・延命を確実に約束出来るものは『NMRパイプテクトー』だけであると強く確信致しました。

今後の営業展開において、多種多様な装置・工法の選択に苦慮されるお客様に、真の配管更生装置『NMRパイプテクトー』を十分に理解して頂き、「二〇〇%の満足」と「価値」を提供して頂ける様、支店一丸となつて邁進していく所存でございます。——とは言ってもまだまだ未熟者です。皆様方の今後益々のご指導をお願い致します。

## 編集後記

残暑厳しい日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。気がつけばトンボをよく見かける様になり、少しずつ秋を実感するようになって来ました。もう夏も終わりなんです。ではまた次号のNMRニュースにて。